

家庭学習 通信 2 号

夏休み期間中に全3回にわたり、家庭学習に関する情報をお届けします。長い夏休みは、生活習慣や学習習慣を見直し、より良いものにしていく絶好の機会です。ぜひこの機会に、ご家庭での学びについて一緒に考えてみませんか。

● 家庭学習は「学校の宿題」だけではありません

家庭学習には、「学校の宿題」に加えて「自主学習」など様々な種類の学習があります。「学校の宿題」をきちんと行うことは、基礎的・基本的な学力を定着させるうえでとても大切です。また、「自主学習」では、学校の授業で学んだことを振り返る中で、「さらに調べてみたい」「誰かに聞いてみたい」と思ったことを探究することが大切です。例えば、家族と一緒に公園へ行き、花や昆虫に興味をもち、その後、自分でどんどん調べるようになったら素敵ですね。

● あなたはどの家庭学習を試みる？

★「宿題」

宿題をするなかで、自分の得意、苦手なところをみつけてみましょう。苦手なところは、1学期に学習したノートや教科書を見返してみましょう。答え合わせがあるときは、まちがえた問題に印をつけて、解きなおしてみましょう。

★「読書」

読む本の内容は、そのときの自分に興味があるものを選びましょう。例えば、物語や科学、歴史の本など、何でも自分が知りたいと思うものを見つけてみましょう。本を開くと、自分とは違う人の考え方を知ることができるなど、豊かな感性や想像力が働きます。

★「^{じしゅがくしゅう}自主学习」

「さらに^{しら}調べてみたい」「誰かに^{だれ}聞いてみたい」と思ったことをノートに^か書きだしてみましょう。自分の^{じぶん}興味があることを調べたり

誰かに^{だれ}聞いたりすることも立派な^{りっぱ}学びです。

★「^{みくしゅう}復習」

授業で^{じゅぎょう}学んだことをふりかえり、理解を^{りかい}確かなものにします。「わからない」をのこさないことで、これから^{まな}学ぶ内容でも「わかった、

できた」がふえていきます。その日^ひのうちに、ノートや教科書を見返して、授業で^{じゅぎょう}学んだことを昨日の^{きのう}自分に^{じぶん}説明してみましょう。

★「^{よしゅう}予習」

次の授業で^{つぎ}学ぶ内容をあらかじめ知っておくことで、授業の理解が^{りかい}深まり、「できそうだ」と^{かん}感じるものがふえてきます。教科書

を^よ読み、「わからない^{ことば}言葉」に^{しるし}印をつけておくことから始めましょう。

「たのしく^{たい}まなび隊」／文部科学省（URL：<https://tanoshikumanabitai.mext.go.jp>）

こどもたちの「^し知りたい！」「やってみたい！」を^{おうえん}応援するサイトです。タブレットなどから^み見ることができる、いろいろなコンテンツを

^{けいさい}掲載しています。あなたの^す好きなことはなんですか？あなたのやりたいことや^し知りたいことをさがしてみましょう。